

各位

会社名 株式会社 i - p l u g
 代表者名 代表取締役 CEO 中野 智哉
 (コード: 4177、東証グロース)
 問合せ先 取締役 CFO 田中 伸明
 (TEL. 06-6306-6125)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、昨年5月14日の2021年3月期決算発表時に開示した2022年3月期(2021年4月1日~2022年3月31日)の連結及び個別業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日~2022年3月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 2,935	百万円 300	百万円 306	百万円 209	円 銭 54.85
今回修正予想(B)	3,041	367	370	253	65.11
増減額(B-A)	106	67	64	44	
増減率(%)	3.6	22.3	20.9	21.2	
(参考)前期連結実績(2021年3月期)	2,151	313	291	232	66.63

2. 2022年3月期通期個別業績予想数値の修正(2021年4月1日~2022年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 2,664	百万円 240	百万円 171	円 銭 45.08
今回修正予想(B)	2,788	376	265	68.02
増減額(B-A)	123	135	93	
増減率(%)	4.6	56.6	54.3	
(参考)前期連結実績(2021年3月期)	1,898	219	196	52.40

3. 修正の理由

就職活動の早期化の影響もあり、2023年卒向けのOfferBox早期定額型の受注は想定よりも好調に推移しました。また、2022年卒については、企業の採用意欲が高く2月から3月の内定決定が想定よりも出たため、OfferBox成功報酬型の売上高も増加しました。この結果、個別では大幅な増益となりましたが、適性検査については、想定よりも受検数は伸びたものの売上高は予想を下回ったため、連結では個別よりも小幅な増益となりました。

以上

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績は今後決算を確定していく過程で得られる追加的な情報や見積もりの変更等の様々な要因によって予想値と異なる場合があります。